

様式第2号（第10条関係）

## 会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和2年度 第2回佐伯市自殺対策連絡協議会

2 開催日時

令和2年11月2日（月） 14時00分から15時30分

3 開催の場所

佐伯市役所本庁舎6階 大会議室

4 出席者

・委員 17人

会長	清家 文明	副会長	池田 裕美	委員	和田 聖仁
委員	谷口 久枝	委員	仲矢 和雅	委員	下川 芳夫
委員	佐野 智子	委員	高橋 普佐恵	委員	柴田 健一
委員	佐藤 俊子	委員	田中 生代	委員	川野 哲
委員	染矢 裕紹	委員	河村 聖美	委員	清家 和彦
委員	亀井 直美	委員	水口 順二		

・代理出席 2人

・事務局 4人

5 会議の公開又は非公開の別

公開

6 傍聴人数

0人

7 議題及び結果

議題

(1) いのちを支える自殺対策計画【第4章自殺対策への取組】進捗管理について

結果：協議会当日に、記入例とともに提出していただく書類を配布。報告時期については、令和3年2月末を予定。各委員に事務局より依頼通知を行うので、本日配布しているシートに記入後、郵送での返信をお願いした。またパソコンによるデータ入力を希望する場合は、事務局への連絡をお願いした。

## (2) つながり支えあう（いのちを支える相談窓口一覧）について

結果：事前配布している A3 両面カラーの資料に沿って説明を行った。

自殺対策はそれぞれの捉え方が異なり、メッセージや内容について、配慮し記載した。佐伯市の課題からどういう内容が良いか協議した。

望まない妊娠や妊娠うつなども自殺に追い込まれる要因に関係するので、相談窓口を追加してほしいと要望あり。また性暴力や性被害、LGBTなども自殺に追い込まれる要因と考えられるため、「ひとりで悩んでいませんか？」の要因に追加する。

当事者も支援者も手に取りやすいようなメッセージ、内容を記載し、折り方などを工夫し相談窓口一覧を作成する。

## (3) こころの体温計実施要領（案）について

結果：事前配布している A4 の資料に沿って説明を行った。どのような方法で周知するのか、周知媒体やチラシ等の置く場所等について協議した。

周知方法について、市報・新聞・CATV・HP・SNS等のメディアを通して行う方法と紙媒体での周知を行う。計画の第4章自殺対策への取組で、対応可能な事業については周知をお願いする。

またマーケティングの手法を用いて、どこに広報すれば対象者にキャッチしてもらえるか考える。小中高生へのアプローチは、広報の方法を年齢に応じて変える。特に小・中学生に対しては、保護者への周知も含めて学校教育課と協議する。

## 8 会議の資料名一覧

- ・令和2年度佐伯市自殺対策連絡協議会 次第
- ・いのちを支える自殺対策計画【第4章自殺対策への取組】進捗管理シート
- ・つながり支えあう（いのちを支える相談窓口一覧）
- ・こころの体温計実施要領（案）

## 9 問い合わせ先

担当課 福祉保健部 障がい福祉課 障がい福祉係  
電 話 22-4524